

2024年11月20日

発信元 滋賀大学広報課

報道関係者 各位

一 持続可能な社会を目指して共に学ぶ 一
学生自主企画イベント・滋賀大学サステナウィーク 2024
を開催（11月25日～29日）

滋賀大学では、11月25日～11月29日の間、持続可能な社会に向けて、学生が主になり企画する講演会・体験・ワークショップなどを1週間にわたり行うイベント「サステナウィーク2024」を開催します。是非、ご取材ください。

[サステナウィークとは]

SDGsについて考え、持続可能な社会づくりを目指すために、様々なプログラムを約1週間にわたって行うイベントです。SDGsや持続可能な社会づくりの啓発機会として、本学が一丸となってSDGsに取り組みます。

今年のテーマは「サラダボウル」です。色とりどり、フレッシュな素材が盛りだくさんなサステナウィークを表しています。イベントの運営は学生を中心とした「滋賀大学サステナウィーク実行委員会」が行っており、ディベートで未来のサステナブルを考えるワークショップや、セクシャルマイノリティを語る講演会など、期間中に13の企画を実施します。

[注目プログラム]

<ディベートでミライのサステナブルを考える>持続可能とは自然のためか人のためか。

日時：11月25日（月） 12:50～14:20 場所：校舎棟1階 4番教室

持続可能とは自然のためか人のためか。人口・資源の減少や不安定な気候、技術革新による変化の激しい現代。持続可能な未来とはどういうことかについて2つの立場でディスカッションしましょう！

家を持たない生活とは

日時：11月26日（火） 12:50～14:20 場所：校舎棟2階 11番教室

皆さんは家を手放したことはありますか？現在経済学部4年生の中村 亮太さんは半年間、滋賀県彦根市で家のない生活を経験しました。家を所有せずに生活する中で、多くの発見と学びがありました。この経験を通して、中村が感じたことを「背景と動機」「家無しを通じた学び」「誰でもできる家無しのススメ」の3つの視点でお伝えします。

<企業と共に考える未来> 求ム！ダイハツ事業の新戦略

日時：11月28日（木） 12:50～16:00 場所：第2校舎棟2階 23番教室

視覚障害者の歩行をサポートする機器を体験し、どう広げていくか、どの分野に転用していいのか、AIや経済の視点から企業の方と一緒に考えてみませんか？

プログラムの詳細は以下のページからご覧いただけます。

<https://shiga-u.ac.jp/icr/local/activity/sustaina2024program/>



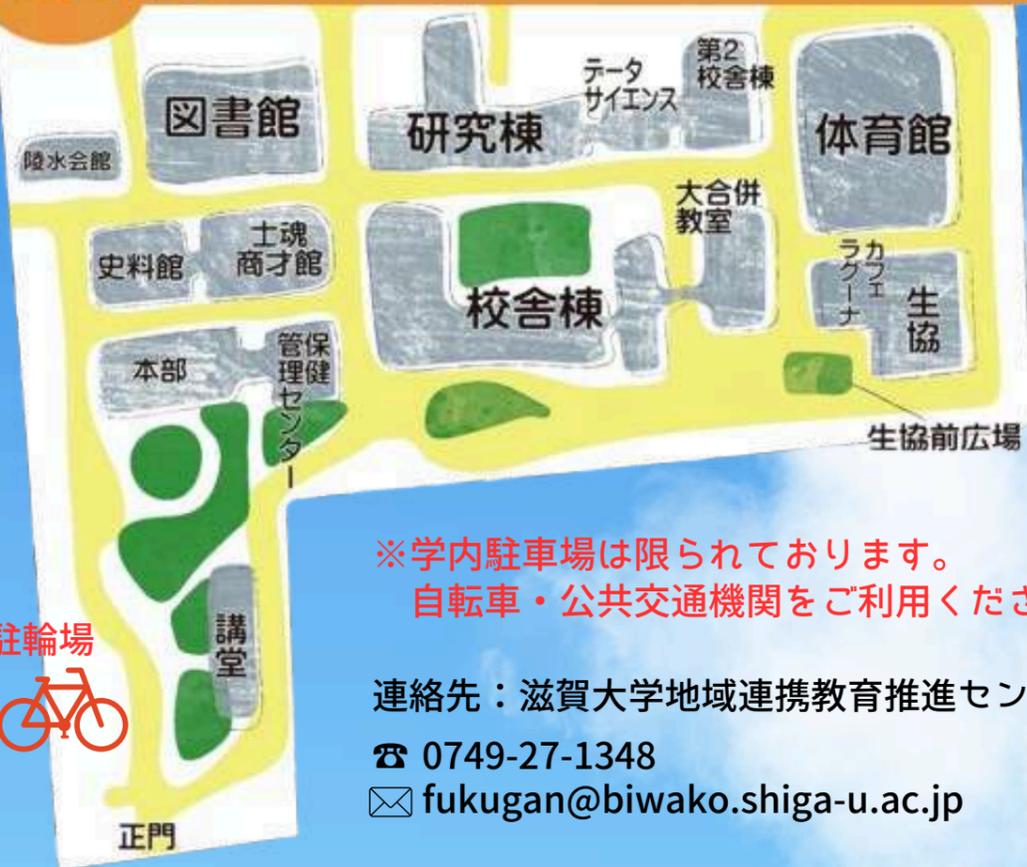
※学生への取材につきましては、下記までご連絡をお願いいたします。

●本件に関するお問い合わせ

滋賀大学 地域連携教育推進センター

E-mail : fukugan@biwako.shiga-u.ac.jp TEL : 0749-27-1348

校内MAP



※学内駐車場は限られております。
自転車・公共交通機関をご利用ください。

連絡先：滋賀大学地域連携教育推進センター
☎ 0749-27-1348
✉ fukugan@biwako.shiga-u.ac.jp

彦根MAP



彦根駅からのアクセス

- JR琵琶湖線（東海道本線）彦根西口より、次のバス等にご乗車ください。
- ①大学直行バスで約9分
 - ②湖国バス「ビバシティ（カインズ・パリヤ前・南彦根駅東口経由）」行で約5分、
「彦根大」下車、徒歩約2分、タクシーで約5分（900円程度）/
自転車で約10分／徒歩で約25分

滋賀大学 サステナウィーク

2024 11/25-11/29
-サラダボウル-



サステナウィークって？

2024年11月25日～11月29日

持続可能な社会に向けて、学生が主になり企画する講演会・体験・ワークショップなどを1週間にわたり行うイベントです。今年のテーマ「サラダボウル」は、色とりどり、フレッシュな素材が盛りだくさんなサステナウィークを表しています。

サステナウィーク2024の各企画の詳細は、HPをご覧ください。右記のQRコードからHPをご覧ください。皆さん、ぜひご参加くださいね♪ ※一部の講座は事前申し込みが必要です。



公開授業「問いと対話で「てつがくえほん」をつくってみよう」

哲学対話とファシリテーションの公開授業です。絵本作りで哲学を味わってみませんか？特別講座として、哲学プラクティスの手法として研究されている「てつがくえほん」づくりにチャレンジします。「てつがくえほん」ってなんだらう？はじめに絵本のテーマを決め、テーマについて素朴な問いを思い浮かべながら自由に文字や絵にして描いていきます。さあ一体どんなえほんができていくのかお楽しみに。

協力：てへべろ社会科実験室

12：50～14：20 士魂商才館3F セミナーII

29
(金)

就活ゆるカフェ

ー私ってどんな暮らしがしたいんだらう？ ホンネで話して自分発掘ー

就活を考える上で、暮らしを蔑ろにいませんか？「どんな暮らしをしたいか」という問いから就活を考えてみると、見え方が変わるかも…！OBによる基礎講演+対話型ワークショップを予定しております。お菓子を食べながら、ラフな感じで自分の未来について考えてみませんか？

講演者：株式会社いるあわせ 境悠斗さん（滋賀大学OB）
主催：澤木ゼミ3回生 服部夏希 福江晏 西山武我

12：50～14：20 校舎棟2F 7番教室

29
(金)

〈ディベートでミライのサステナブルを考える〉持続可能とは自然のためか人のためか。

人口・資源の減少や不安定な気候、技術革新による変化の激しい現代。持続可能な未来とはどういうことかについて2つの立場でディスカッションしましょう！

主催：滋賀大学経済学部2年生 柳田 陽向
講演・協力：森林ノ牧場 山川 将弘さん

12：50～14：20 校舎棟1F 4番教室

25
(月)

中井くんと考える ～幸せってなに？ 大学、休学、就職を通じて～

幸せを考える機会をつくる。この回を通じて、自分の幸せやその見つけ方を再考したい。基調講演+グループトークを予定しています。

講演者：滋賀大学経済学部4年生 中井 大翔

14：30～16：00 校舎棟2F 8番教室

25
(月)

公開授業「働くを問う・人手不足の中での起業とWebマーケティング。今必要な仕事とは」

一社やす地域推進協議会の井上昌宏さんを迎え、地域共生社会のあり方をテーマにお話を聞き、対話を通して理解を深めていきます。

企画：滋賀大学地域連携教育推進センター 柴田 雅美

10：30～12：00 校舎棟2F 8番教室

26
(火)

哲学対話「しぼられたい」を考える

なんでもありの哲学対話のなかで、あえて制約について思考する。

主催：彦根叢研（滋賀大学学生グループ）

10：30～12：00 滋賀大学図書館2F リブコモ②・③

27
(水)

〈企業と共に考える未来〉求ム！ダイハツ事業の新戦略【要事前申込み】

視覚障害者の歩行をサポートする機器を体験し、どう広げていくか、どの分野に転用していいのか、AIや経済の視点から企業の方と一緒に考えてみませんか？

講演者：ダイハツ工業株式会社 くらしとクルマの研究部 モビリティソリューション開発室
企画：滋賀大学経済学部2年生 片山 亜柚実 柳田 陽向
大学院経済学研究科2年生 中山 浩子

12：50～16：00 第2校舎棟2F 23番教室

28
(木)

滋賀県SDGs事業・こどなBASE 対話ワークショップと実践報告会 ー大学生と考えるデータサイエンスを活用した価値創造

滋賀県SDGs事業・こどなBASE主催の対話型交流会 ①大学連携プロジェクトと STEAM 体験プログラムの概要説明 ②参加企業と学生たちの対話型ワークショップ ③学生たちによる実践報告

主催：滋賀県SDGs事業こどなBASE
共催：滋賀大学地域連携教育推進センター

15：00～17：30 校舎棟2F 8番教室

28
(木)

価値を生み出す学びと実績のサイクル

この企画では、大学生および大学院生を対象に、学業や活動を通じて継続的に価値を生み出し、実績を積み重ねる方法を提供します。奨学金制度の活用、教員との関係構築、コンテスト挑戦、国際会議参加の重要性を解説し、チーム形成による実績増加を目指します。講演後には、今後の活動を共に行うメンバーを募り、具体的な実践支援を行います。

講演者：滋賀大学大学院データサイエンス研究科2年生 井下 敬翔

12：50～14：20 校舎棟2F 13番教室

26
(火)

講演

家を持たない生活とは

皆さんは家を手放したことはありますか？半年間、滋賀県彦根市で家のない生活を体験しました。家を所有せずに生活する中で、多くの発見と学びがありました。この経験を通して、私を感じたことを「背景と動機」「家無しを通じた学び」「誰でもできる家無しのススメ」の3つの視点でお伝えします。

講演者：滋賀大学経済学部4年生 中村 亮太

12：50～14：20 校舎棟2F 11番教室

26
(火)

セクシャルマイノリティを語る

市民団体くれよんや聖泉大学富川准教授とともにジェンダーに関する基礎知識を伝え、その中から普段の学生生活から感じるジェンダーギャップについて語り合います。

主催：市民団体くれよん

14：30～16：00 校舎棟2F 7番教室

28
(木)

体験

滋賀大学×彦根市赤十字奉仕団 ロケットストーブを体験しよう

滋賀大学サスティナビリティ研究会と彦根市赤十字奉仕団でロケットストーブを使用した炊き出しを行います。地域の方々との交流やロケットストーブを活用した炊き出しを体験してください。ぜひお気軽に遊びにきてください。

主催：滋賀大学サスティナビリティ研究会・彦根市赤十字奉仕団

昼休み 生協前広場

27
(水)

販売

期間限定販売 滋賀発オリジナル避妊具「びわこんどーむ」

今年もサステナウィーク期間中、滋賀発のオリジナル避妊具「びわこんどーむ」を販売します!! パッケージ裏側のQRコードから、たくさんの性教育情報をまとめています。この機会に自分の「性」と「生」を考える機会になれば嬉しいです。

企画：滋賀大学経済学部4年生 中村 亮太

大学生協購買

25
(月)
～
29
(金)

ワークショップ